



2020年6月12日
セゾン投信株式会社

高島屋との協業開始のお知らせ

～高島屋ファイナンシャル・パートナーズへの商品提供開始～

セゾン投信株式会社(代表取締役社長:中野晴啓、本社:東京都豊島区、以下「セゾン投信」)は、株式会社高島屋(代表取締役社長:村田善郎、本社:大阪府大阪市、以下「高島屋」)の子会社である高島屋ファイナンシャル・パートナーズ株式会社(代表取締役社長:峯山 敦、本社:東京都中央区、以下「高島屋FP」)における投資信託の取扱開始に伴い、販売会社となる株式会社SBI証券(代表取締役社長:高村正人、本社:東京都港区、以下「SBI証券」)に、セゾン投信 2 ファンドの商品提供を開始することをお知らせいたします。

【提供商品】※各商品とも既存商品と同一商品です。

セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド

純資産総額 2,048.1 億円

セゾン資産形成の達人ファンド

純資産総額 988.1 億円

(2020年6月11日現在)

【提供開始時期】

2020年6月17日(水)

【その他】

- ・対面・WEB両チャンネルにて販売(※対面は、日本橋高島屋 S.C.本館「タカシマヤ ファイナンシャル カウンター」のみでの取扱い)
- ・高島屋 FP を通じて、SBI証券にて投信口座を開設した場合に限り、セゾン投信 2 ファンドをお買付いただけます。
- ・高島屋 FP では、「タカシマヤカード」で投資信託の積立投資が可能となるサービスを予定(2020年7月上旬)しており、セゾン投信 2 ファンドも対象となります。
(※詳しくは、高島屋 FP のホームページでご確認ください)。

金融商品仲介業者 高島屋ファイナンシャル・パートナーズ株式会社
所属金融商品取引業者 株式会社SBI証券

セゾン投信は、創業以来、「長期・積立・国際分散投資」で個人の資産形成を支援するという理念を掲げ、「お客さま全部主義」を実現すべく、お客さまとのコミュニケーションを大切にし、長期資産育成型ファンドを提供して参りました。

この度、日本を代表する老舗百貨店である「高島屋」のお客さまに対し、高島屋 FP を通じて、セゾン投信の2つのファンドをご提供することになりました。

“人を信じ、人を愛し、人につくす”ことをグループの経営理念に掲げ、お客さまのニーズに最適なものを提案・販売されてきた高島屋が思い描く“投信事業”の姿と、セゾン投信の掲げる理念や目指すべき姿が一致しており、共に「貯蓄から資産形成」の実現に貢献できると判断したものです。

従前どおり、セゾン投信は直接販売を事業の柱として捉えておりますが、本協業を通じて老若男女問わず、投資初心者をはじめとした多くのお客さまにアプローチする高島屋・高島屋FPを新たなパートナーとして、今まで以上に一般生活者の皆さまへ長期資産形成を支援して参ります。

【対象商品】 ※当社ファンドの運用はファンド・オブ・ファンズ方式で行っています。

セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド

世界 30 カ国以上の株式と、10 カ国以上の債券、合わせて 3,000 銘柄以上に分散投資し、これひとつで国際分散投資が可能です。株式と債券の比率は 50:50 で、値動きの緩やかな債券を半分入れることにより、リスクを抑えながら安定したリターンの獲得を目指します。株式と債券の比率は毎日確認し、必要な場合には随時リバランスを行います。世界最大級の運用会社であるバンガードのインデックスファンドのみを組入れ、国・地域別配分は株式および債券市場の時価総額(規模)を考慮しセゾン投信が決めています。

セゾン資産形成の達人ファンド

徹底した企業分析のうえ、厳選投資を行うアクティブファンドを選んでいきます。対象投資ファンドは短期的な株価の動きを追わず、長期的に株価の上昇が見込まれる企業に投資します。独自の長期視点に基づき、組入れ比率を決定し、世界中に幅広く分散投資を行います。一時的に価格が下落した投資対象ファンドに積極的に投資することで、将来の価格上昇時により高い収益を獲得することを目指します。ファンドの哲学・一貫性・能力を厳格に監督しており、投資対象ファンドは入れ替えを行い、緊張感を保ちながら質の高い投資を追求します。

※2 ファンドともつみたて NISA の対象商品です。

<本件に関するお問い合わせ>

セゾン投信株式会社 お客さま窓口 03-3988-8668

営業時間 9:00~17:00 (土日祝日、年末年始を除く)

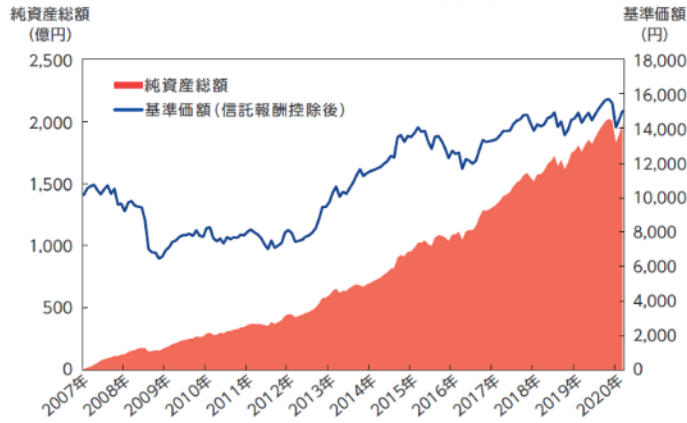
※新型コロナウイルス感染拡大の影響に伴い、当面の間、営業時間を 11:00~15:30 に短縮しております。

【ご参考】

(2020年5月29日現在)

セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド <https://www.saison-am.co.jp/fund/vanguard/>

運用状況 (2009年12月30日～2020年5月29日)



※グラフは最新の月次レポートから参考情報として転載しています。
 ※基準価額・純資産総額の推移は設定来のデータとなります。
 ※基準価額は信託報酬控除後の価額となります。

純資産総額 1,986.4 億円

基準価額 15,031 円

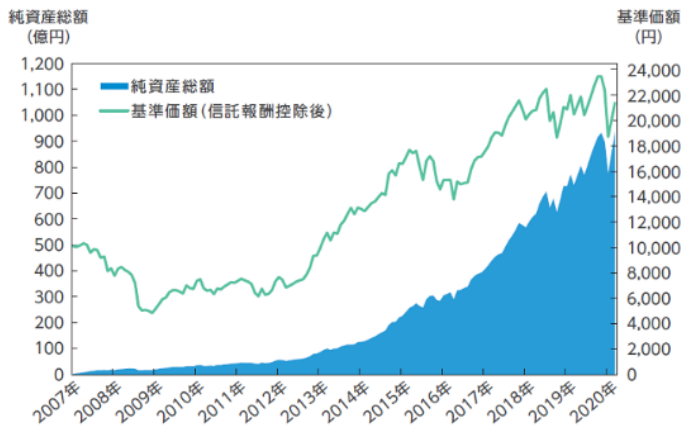
設定来騰落率 50.31%

受賞歴

「日経優秀製品・サービス賞 2007」最優秀賞

セゾン資産形成の達人ファンド <https://www.saison-am.co.jp/fund/master/>

運用状況 (2009年12月30日～2020年5月29日)



※グラフは最新の月次レポートから参考情報として転載しています。
 ※基準価額・純資産総額の推移は設定来のデータとなります。
 ※基準価額は信託報酬控除後の価額です。

純資産総額 936.9 億円

基準価額 21,401 円

設定来騰落率 114.01%

受賞歴



最優秀ファンド賞
7年連続受賞

カテゴリー：外国株式
部門：投資信託10年



REFINITIV LIPPER
FUND AWARDS

2020 WINNER
JAPAN

最優秀ファンド賞
6年連続受賞

分類：ミックスアセット

日本円 フレキシブル型

評価期間：3年・10年

■ この資料は、勧誘を目的とした、セゾン投信の提供する「販売用資料」ではありません。また、金融商品取引法に基づく、開示書類でもありません。したがって投資信託の購入、売却、あるいは保有を推奨するものではありません。

■ 情報については、その正確性、信頼性、安全性等について保証するものではありません。過去のパフォーマンスは、将来のパフォーマンスを推測する指標ではありません。

■ この情報に関する一切の権利、義務は、その情報提供者(以下「情報提供者」)に帰属します。この情報の内容は、情報提供者の事由により変更されることがあります。

■ このメッセージに掲載された情報に基づく判断については、閲覧者ご自身の責任の下に行うこととし、万一このメッセージの情報により、閲覧者が損失を被ったとしても、セゾン投信株式会社、ならびにその情報提供者はいかなる損害に対しても一切の責任を負うものではありません。

【ご留意事項】

当資料は情報提供を目的としてセゾン投信株式会社によって作成された資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。投資信託は値動きのある有価証券等に投資しますので基準価額は変動します。その結果、購入時の価額を下回ることもあります。また、投資信託は銘柄ごとに設定された信託報酬等の費用がかかります。各投資信託のリスク、費用については投資信託説明書(交付目論見書)に詳しく記載されております。お申込にあたっては販売会社からお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

【投資信託に関するリスクについて】

◆基準価額の変動要因

当社の運用、販売するファンド(以下、当ファンド)はファンド・オブ・ファンズであり、主として投資信託証券に投資を行います。当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。当ファンドの基準価額の変動要因としては、主に「価格変動リスク」や「為替変動リスク」、「カントリーリスク」、「信用リスク」、「流動性リスク」などがあります。したがって、投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により投資元本を割り込むことがあります。運用による損益は、すべてお客さまに帰属します。

当ファンドは預貯金とは異なり、投資元本が保証されているものではなく、一定の投資成果を保証するものではありません。

◆その他のご留意点

当ファンドは、預金や保険契約と異なり、預金保険機構、貯金保険機構、および保険契約者保護機構の保護対象ではありません。加えて証券会社を通じて購入していない場合には、投資者保護基金の対象となりません。投資信託の設定・運用は委託会社がおこないます。

【投資信託に関する費用について】

◆投資者が直接的に負担する費用

- 購入時手数料:ありません。
- 信託財産留保額:換金申込受付日の翌々営業日の基準価額に0.1%の率を乗じた額が控除されます。

◆投資者が信託財産で間接的に負担する費用

- 運用管理費用:

セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド

ファンドの日々の純資産総額に年 0.506%(税抜 0.46%)の率を乗じて得た額とします。その他投資対象である投資信託証券において信託報酬がかかります。当該信託報酬も間接的にお客さまにご負担いただく費用となりますので、実質的な信託報酬は、年 0.57%±0.02%程度(税込)となります。

セゾン資産形成の達人ファンド

ファンドの日々の純資産総額に年 0.583%(税抜 0.53%)の率を乗じて得た額とします。その他投資対象である投資信託証券において信託報酬がかかります。当該信託報酬も間接的にお客さまにご負担いただく費用となりますので、実質的な信託報酬は、年 1.35%±0.2%程度(税込)となります。

※ファンドが投資対象とする投資信託証券における信託報酬を加味した実質的な負担額の概算値です。各投資信託証券への投資比率、各投資信託証券の運用管理費用の料率の変更等により変動します。

- その他費用:信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用(有価証券の売買の際に発生する手数料や、有価証券の保管に要する費用等を含む)、監査報酬(消費税含む)、立替金の利息等が信託財産の中から差し引かれます。なお、当該その他費用については、運用状況により変動するものであり、事前に計算方法、上限額等を示すことができません。

【当資料で使用しているロゴについて】

「R&Iファンド大賞」は、R&Iが信頼し得ると判断した過去のデータに基づく参考情報(ただし、その正確性及び完全性につきR&Iが保証するものではありません)の提供を目的としており、特定商品の購入、売却、保有を推奨、又は将来のパフォーマンスを保証するものではありません。当大賞は、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第299条第1項第28号に規定されるその他業務(信用格付業以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務)です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。当大賞に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利はR&Iに帰属しており、無断複製・転載等を禁じます。

リフィニティブ・リップパー・ファンド・アワードは毎年、多くのファンドのリスク調整後リターンを比較し、評価期間中のパフォーマンスが一貫して優れているファンドと運用会社を表彰いたします。選定に際しては、「Lipper Leader Rating(リップパー・リーダー・レーティング)システム」の中の「コンシスタント・リターン(収益一貫性)」を用い、評価期間 3年、5年、10年でリスク調整後のパフォーマンスを測定いたします。評価対象となる分類ごとに、コンシスタント・リターンが最も高いファンドにリフィニティブ・リップパー・ファンド・アワードが贈られます。詳しい情報は、lipperalpha.refinitiv.com/lipper/をご覧ください。Refinitiv Lipper は、本資料に含まれるデータの正確性・信頼性を確保するよう合理的な努力をしていますが、それらの正確性については保証しません。